



こうぞう先生と行く

ハナショウブの園芸種の歴史と文化を探る

ハナショウブ

アヤメ

いずれ菖蒲か杜若

カキツバタ

先着 10 名限定企画

アヤメとショウブ、カキツバタ。どれもよく似ています。しかも、アヤメもショウブも漢字で書くと「菖蒲」……。

「違いがよく分からない！」という方も多いのではないのでしょうか？今回は中野を出て、こうぞう先生と一緒に「小岩菖蒲園」で梅雨の時期ならではの企画で楽しみましょう！淡い色合いや色のグラデーションを楽しみながら、ハナショウブの花のつくりを観察し、品種改良の歴史を探ります。

ホンモノの研究者とホンモノの探求を！！



日時・集合場所・持ち物

イベント内容

日時：6月 25 日 (日)
13:20 (集合) - 15:00

※雨天決行とさせていただきますが、台風などの悪天候で中止の場合は、6月24日正午までにご登録いただいたメールアドレスに中止の連絡をさせていただきます。

集合場所：京成本線「江戸川駅」改札出口
※改札は1ヶ所です

持ち物：筆記用具・飲み物

参加費：500円

お申し込み方法

QRコードにてお申し込みください。
保護者の同行をお願いいたします。

※5・6年生に限り、保護者同伴が難しい場合はご相談ください。



- 江戸川駅から徒歩5分の「小岩菖蒲園」でハナショウブを観察します。
- 花のつくりの解説を聞いて、スケッチしよう！
今回のフィールドワークはスケッチに重点を置きます。参加者には「野帳」（別名、フィールドノートとも呼ばれる、野外での観察に適したミニサイズの手帳）をお配りします。こうぞう先生の解説を聞き、気づいたことを書き留め、観察対象をよく見てスケッチすることで、「違い」に気づくことのできる「観察眼」を養います。

講師紹介



高橋孝三 Takahashi Kozo

東京農業大学・東京農業大学大学院にて日本産ナツツバキ属の生育環境について研究。

HPはこちら



【主催】株式会社サイエンスマスター
【連絡先】03-6454-1314
e-mail: info@scienceclub-8jyo.jp



公式ラインにも
ご登録ください！